

# デジタル化映像から見る、 日本と国連のあゆみ

~Think Globally, Act Locally~

@東北大学 片平北門会館「エスパス」

## 2015.09.07.Mon

**OPEN 15:00-CLOSE 16:30**

### PROGRAM

14:00

開場/受付

15:00

主催挨拶

元・国連事務次長 明石康 (ビデオメッセージ)  
首相官邸国際広報室  
参事官補佐 田留章平

15:10

開催地挨拶

東北大学理事  
植木俊哉

15:15

基調講演

国連広報センター所長  
根本 かおる

15:35

パネルディスカッション  
(テーマ:防災)

【モデレーター】  
国連広報センター所長 根本 かおる  
【パネリスト】  
首相官邸国際広報室 参事官補佐 田留章平  
国連国際防災戦略事務局 (UNISDR)  
駐日事務所代表 松岡 由季  
Sweet Treat 311代表理事 立花貴  
東北大学工学研究科修士2年 牧野嶋 文泰  
国連広報センターインターン 飯干 ノア

16:20

質疑応答

16:30

閉会

主催 : 内閣府大臣官房政府広報室

特別協力 : 国連広報センター  
東北大学



Japan. Sharing tomorrow.



## DISCUSSION THEME

グローバルな持続可能な開発や環境保護を進めるうえで、世界の市民一人ひとりの考えや行動が求められるなか、それぞれの地域の特徴や課題などを踏まえた議論の必要性が高まっています。来年の日本の国連加盟60周年を前に、デジタル化された国連と日本の関わりを収めた映像資料を見ながら、防災を中心に私たちに何ができるのかを討論します。

### KEYNOTE SPEECH & MODERATOR

## 国連広報センター所長 根本 かおる



テレビ朝日アナウンサー、記者勤務を経て、フルブライト奨学生として米国コロンビア大学大学院に留学し、修士号取得。

1996年から2011年末までUNHCR（国連難民高等弁務官事務所）職員として、アジア、アフリカなどの難民援助の最前線で支援活動にあたるとともに、ジュネーブ本部で政策づくり、および民間資金調達部副部長として世界の民間部門からの活動資金の調達のとりまとめを行う。WFP（国連世界食糧計画）広報官、国連UNHCR協会事務局長もつとめた。2011年にUNHCRを退職し、2012年にフリージャーナリストとして活動。2013年8月29日付にて東京国連広報センター所長に就任。

### PANELIST

国連国際防災戦略事務局  
駐日事務所代表

## 松岡 由季



民間企業海外事業部勤務、在ニュージーランド日本大使館勤務、在ジュネーブ国際機関日本政府代表部（外務省）にて国際人権分野を担当。2004年より国連職員としてUNISDR本部（在ジュネーブ）にてプログラムオフィサー、2005年4月よりUNISDR事務局長特別補佐官を経て、2008年1月よりUNISDR駐日事務所（在神戸）に着任、2009年UNISDR駐日事務所代表に就任し、現在に至る。ニューヨーク大学大学院にて修士号取得、京都大学大学院にて博士号取得（地球環境学博士）。

### PANELIST

（公社）Sweet Treat 311  
代表理事

## 立花 貴



1969年仙台市生まれ。東北大学法学部卒業後、伊藤忠商事株式会社入社。2000年、食流通関連会社で起業後、2010年日本の食文化・伝統工芸の発信する会社、(株)四縁を設立し、業師寺門前AMRITを運営。震災後、文化人や民間企業、首都圏のボランティアと石巻雄勝中心に支援活動にあたる。雄勝町内の築93年の廃校を改修し、2015年夏、レストランや宿泊施設、体験工房などを有する、こどもたちの複合体験施設「モリウミアス〜森と、海と、明日へ〜」をオープン。世界中から交流人口を増やし、こどもたちの学び場をつくり、雇用創出と地域経済を活性化をする活動は、平成26年度「ふるさとづくり大賞(団体の部)」総務大臣賞に続き、第3回日経ソーシャルイニシアチブ大賞(東北部門賞)を受賞。

### PANELIST

国連広報センター  
インターン

## 飯干 ノア



米国インディアナ州テラー大学国際関係学部卒業。大学3年次に、アフリカのウガンダへ留学、そして現地の児童養護施設にてインターンとして従事。2015年6月より、国連広報センターにてインターンとして活動。2015年9月より、早稲田大学大学院アジア太平洋研究科国際関係学修士課程へ進学予定。

### PANELIST

東北大学  
工学研究科修士2年

## 牧野嶋 文泰



2011年9月、東日本大震災津波避難合同調査団に参加後、2014年4月に東北大学大学院工学研究科土木工学専攻に入学。調査団の団長であった津波工学研究室・今村文彦教授の指導の下、現在は東北大学「グローバル安全学トップリーダー育成プログラム」に参加している。主な研究内容は、東日本大震災での住民の避難行動を基にした、より現実に対応した避難行動を再現できる津波避難シミュレーションの開発。2015年3月の第3回国連防災世界会議では、テクニカルサポートスタッフ（運営ボランティア）として活動。

### SPEECH & PANELIST

首相官邸国際広報室  
参事官補佐

## 田留 章平



東京大学法学部卒業。ミシガン大学公共政策大学院、ジョージタウン大学法科大学院にて修士号取得。2008年、外務省入省。北東アジア課で朝鮮半島関連業務を担当した後、在米国日本国大使館外交官補、国際連合日本政府代表部書記官として米国で勤務。現在は総理官邸国際広報室にて国際広報戦略の策定に携わっている。



Japan UN Archives

[https://www.youtube.com/channel/UCLwR8v\\_F8Ye7BziAvxz2\\_eQ](https://www.youtube.com/channel/UCLwR8v_F8Ye7BziAvxz2_eQ)

本プロジェクトでデジタル化した映像は、専用のYouTubeアカウントでご覧いただけます。携帯電話やスマートフォンで右のQRコードを読み込んでアクセス！



【The Government of Japan】

<https://www.facebook.com/JapanGov>

【首相官邸HP】 <http://www.kantei.go.jp/>